

海外安全対策情報（2025 年 1 月～3 月）

在フランス日本国大使館
在ストラスブール日本国総領事館
在マルセイユ日本国総領事館
在リヨン領事事務所

1. フランス国内の治安情勢

フランス国内においては、窃盗、暴行、強盗、詐欺等、日本人も被害者となり得る犯罪が引き続き多く発生しています。フランスに渡航される方、すでに滞在中の方は、犯罪の被害に遭わないように、引き続き十分に注意してください。

パリ警視庁が作成した、観光客向けの安全対策資料も参考にしてください。

【参考リンク】 [パリ警視庁作成資料（日本語）「パリを安全に観光するために」](#)
[パリ警視庁作成動画（英語字幕）「Tips for Tourists」](#)

フランス当局発表 犯罪統計

	2025年1月	2025年2月	2025年3月	合計	前年同期比
殺人	95件	92件	100件	287件	107.9%
武装強盗	671件	726件	697件	2,094件	88.4%
非武装強盗	4,043件	4,146件	3,915件	12,104件	92.3%
傷害	28,737件	28,456件	29,253件	86,446件	88.3%
性的犯罪	10,580件	10,313件	10,984件	31,877件	132.8%
家屋等の不法侵入	18,169件	17,860件	17,933件	53,962件	96.4%
窃盗	54,400件	52,505件	50,693件	157,598件	100.8%
自動車盗難	11,445件	10,963件	10,705件	33,113件	90.0%
自動車内物品の盗難	20,827件	20,336件	18,175件	59,338件	89.4%
自動車部品の盗難	8,432件	8,251件	8,080件	24,763件	117.8%
器物破壊	45,458件	44,972件	44,259件	134,689件	101.0%
詐欺	36,174件	34,469件	36,033件	106,676件	87.7%

出所：<https://www.interieur.gouv.fr/Interstats/Publications/Interstats-Conjoncture>

武器を使用した強盗

武器を用いた強盗は、2,094 件発生しました。

誘拐事件

日本人を対象とした事案はありませんでした。

爆弾事件・テロ

現在、フランス政府による国内のテロ対策行動計画は、3 段階中の最高水準である”urgence attentat”（テロの切迫）に引き上げられています。

テロはどこでも起こり得ることを十分に認識し、テロ・誘拐に巻き込まれることがないよう、状況に応じて適切かつ十分な安全対策を講じるよう心掛けてください。

2. 日本人が被害者となった犯罪（未遂を含む）

今期は、スリや置き引き等の窃盗被害だけではなく、強盗、恐喝、詐欺被害等も報告されており、十分な注意が必要です。

大使館では、犯罪被害に遭わないための安全情報や、犯罪被害やトラブルに遭った場合の対処方法等について、さまざまな情報を提供していますので、是非ご一読ください。

【参考リンク】 [在フランス日本国大使館 安全情報](#)

	パリ及び近郊	マルセイユ	アヴィニョン	リヨン	コルマル	鉄道車両内	その他
スリ	10 件			8 件			2 件
ひったくり							
置き引き	8 件					4 件	3 件
コインばらまき泥棒							
上記以外の窃盗	2 件						
押しつけ販売							
強盗	1 件						
恐喝	1 件						
脅迫							
暴行							
車上狙い							
家屋不法侵入							
詐欺	1 件						1 件
性的犯罪							
その他							
合計	23 件	0 件	0 件	8 件	0 件	4 件	6 件

※この統計における件数は、大使館・総領事館・領事事務所に連絡のあった事案です。日本人の方が被害者となった実際の犯罪件数は、これらの件数よりも多いものと考えられます。

3. 日系企業の安全に関わる諸問題

現在のところ、日系企業の安全について、特段の問題があるとの情報には接していません。

4. 対日感情

対日感情は、良好です。